

第 28 回マクロ・コンファレンス論文募集のご案内

皆様

益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第 28 回マクロ・コンファレンスを 2026 年 11 月 7 日（土）、8 日（日）に対面形式で開催いたします。会場は一橋大学一橋講堂（千代田キャンパス）です。

報告をご希望の方は、下記の Google フォームより報告希望の論文を 9 月 11 日（金曜日、日本時間）までにご投稿ください。お申し込みの際には、希望討論者を 2 名ご推薦のうえ、フォームにご記入ください（事前に本人の承諾を取っていただく必要はありません）。

<https://forms.gle/wk1YPpJuT7yhEaUa6>

なお、Google フォームからの論文投稿には Google アカウントが必要です。同アカウントをお持ちでない方は、4 人のプログラム委員（下記参照、**4 人全員に一齐送信**）に、報告希望の論文をメールの添付ファイルでお送りください。ご推薦いただく希望討論者（2 名）はメール本文にご記入ください。

投稿された論文についてはプログラム委員が採否を検討します。採択の有無は 10 月 7 日（水）頃までにお知らせいたします。

フルペーパーの提出が望ましいですが、10 ページ程度の要旨でも可とします。ただし、その場合は、4 人のプログラム委員および討論者宛にフルペーパーを 10 月 30 日（金曜日、日本時間）までにご提出ください。

テーマは特に定めませんが、日本経済の直面する問題に答えようとするマクロの理論・実証研究を歓迎します。また選定においては、論文の質が同程度と判断される場合には、若手研究者・大学院生を優先します。

論文・プレゼン資料・報告は日本語・英語とも可です。ただし、オーディエンスには日本語で質問する権利を認める方針ですので、あらかじめご了承ください（当方が必要に応じ翻訳します）。

発表者・討論者・座長の旅費・宿泊費を当方で負担いたします。ただし、外国から参加される方の場合は、旅費のお支払いはできない場合がありますが、あしからずご了承ください。

多数のご応募をお待ち申し上げます。

- プログラム委員

青木浩介（東京大学）

kaoki[at]e.u-tokyo.ac.jp

陣内了（一橋大学）

ryo.jinnai[at]r.hit-u.ac.jp

敦賀貴之（名古屋大学）

tsuruga.takayuki.a3[at]f.mail.nagoya-u.ac.jp

廣瀬康生（慶應義塾大学）

yhirose[at]econ.keio.ac.jp

- 代表

青木浩介（東京大学）、植杉威一郎（一橋大学）、敦賀貴之（名古屋大学）、藤原一平（慶應義塾大学、東京大学）

- 運営委員

植杉威一郎（一橋大学）、加納隆（一橋大学）、陣内了（一橋大学）

- 資金提供者

TCER（東京経済研究センター）

慶應義塾大学経済学部

東京大学大学院経済学研究科附属金融教育研究センター

名古屋大学経済学研究科、基盤 A「無関心の行動マクロ経済学：マクロ経済政策へのインプリケーション」

一橋大学経済研究所経済社会リスク研究機構